

使用方法

●希釈剤：016-0059 塗料用シンナー

(他種のシンナーは塗料中の樹脂が破壊されますので使用しないでください。ただし、気温10℃以下で指触乾燥が遅い場合は、016-0095エナメルシンナー(*)を使用することもできます。)

●希釈割合：ハケ、ローラー 5~15% エアレススプレー 10~20% (重量比)

●乾燥時間：

気 温	10℃	20℃	30℃
指 触 乾 燥	60分	30分	10分
塗り重ね可能時間	24時間以上	12時間以上	6時間以上

(膜厚30μmの場合)

(注) 乾燥時間は、気温、湿度、膜厚、色、素地の状態等により異なりますが、おおむね上記の表を参考にしてください。塗り重ね可能時間前に塗り重ねた場合には、リフティングを起こす場合がありますので注意してください。

(※) 016-0095 エナメルシンナーを使用した場合、塗り重ね可能時間は少し長くなります。

標準塗装仕様

1 コンクリート、モルタル部など

工 程	塗 料 と 施 工 内 容	希 釈 剤	塗装方法及び希釈率(%)	標準塗付量 kg/m ² ・回	標準膜厚 μm・回	塗り重ね可能時間h(20℃)
素地調整	旧塗膜でハガレ、フクレ部分等はワイヤーブラシ、皮スキ等のケレン具を用いて完全に除去する。またエフロレッセンス、チョーキング部分、汚れなどは高圧水洗浄等で除去し、乾燥した清浄な面とする。					
下 塗	ビニロックエラスティックフィラー 032-2105他 塗装回数 1回	水	ローラー 2~5 砂骨ローラー 0~2 エアレス タイルガン 5~10	0.5~1.5	—	8以上
上 塗	ダイナロックⅢ 018-0203ベース 指定色 塗装回数 2回	016-0059 塗料用シンナー	ハケ、ローラー 5~15 エアレス 10~20	0.11~0.13	—	12以上

2 鉄部など

工 程	塗 料 と 施 工 内 容	希 釈 剤	塗装方法及び希釈率(%)	標準塗付量 kg/m ² ・回	標準膜厚 μm・回	塗り重ね可能時間h(20℃)
素地調整	旧塗膜ではがれかかった部分、フクレ部分は皮スキ、ワイヤーブラシ等のケレン具で、浮き塗膜、サビなどは、電動工具、手工具で除去する。「2種ケレン」 チョーキングした面、汚れ等はサンドペーパー等で除去し、乾燥した清浄な面とする。					
下 塗	サビカット 061-1530 赤サビ色他 塗装回数 1回	016-0059 塗料用シンナー	ハケ、ローラー 5~10 エアレス 10~15	0.12~0.14	30	4以上 7日以内
上 塗	ダイナロックⅢ 018-0203ベース 指定色 塗装回数 2回	016-0059 塗料用シンナー	ハケ、ローラー 5~15 エアレス 10~20	0.11~0.13	25	12以上

(注1) 塗付量は被塗物の形状、素材、塗装方法などによって多少異なります。

(注2) 上記仕様に記載されている各種下塗料の詳細な使用方法、注意事項は、専用カタログもしくは製品説明書をご覧ください。

品種・色・容量

品 番	品 名	原 色 100	原色：白 10：90	入 目	品 番	品 名	原 色 100	原色：白 10：90	入 目
018-0203	ホワイト	(白)	—	15kg	018-0021	ムエンエロー			3kg
018-0225	オキサイドレッド			3kg	018-0040	シンクレッド			3kg
018-0233	オーカー			3kg	018-0080	ロイヤルブルー			3kg
018-0234	ブラック			3kg	018-0095	フラットベース	—	—	3kg

※色見本は印刷ですから実際の色とは多少異なります。

◆使用上の注意

- 塗る面のゴミ、カビ、こけ、油分、枯れ葉などの汚れや、はがれかかった塗膜はよく取り除いてください。
- 気温が低いときや、湿度が高い場合には、完全な塗膜ができにくく十分な性能を発揮できませんので、気温及び躯体の温度が5℃以下の場合や、湿度85%以上での塗装は避けてください。
(風通しが悪い場合や湿度が高い場合は、気温が高くても乾燥時間が通常よりかかることがあります。)
- 降雨、降雪、強風などの場合、または天候不良が予測されるときは外部の塗装は避けてください。
- 調色には必ず018ラインダイナロックⅢの原色またはロックトーンカララント3000(ベースの2%以内)を使用してください。
- 希釈には必ず016-0059塗料用シンナーを使用してください。他種のシンナーを使用すると塗料中の樹脂が破壊されて使用できなくなります。また必要以上に希釈すると、光沢、隠ぺい性が低下したり、タレや色別れの原因になります。
- 各工程の塗装間隔や塗付量、希釈量を守らなかった場合塗膜不良となる事があります。(例えば、一度に所定量以上塗装すると硬化・乾燥不良を起こし、塗膜に割れ、フクレ、チヂミが発生する場合があります。また塗付量が少ない場合や、希釈しすぎた場合、膜厚不足により塗膜不良となる事があります。)
- 塗装用品の洗浄にはラッカーシンナーを使用してください。
- 下地の種類、状態によっては、下塗りや目荒らしが必要な場合があります。
- 鉄部の塗装には合成樹脂系サビ止メペイント、または変性エポキシ系の「サビカット(1液型)」を、亜鉛メッキ鋼板の塗装には適応のサビ止めをご使用ください。ただし2液型エポキシ系下塗り材は使用できません。
- 下塗りに溶剤型合成樹脂シーラーは使用しないでください。
- 改修塗装の場合、素地の種類や、下地処理方法によって、付着不良やリフティング等の塗膜不良となることがあります。あらかじめ適切な処理を行い、試し塗りすることをおすすめします。
- 高断熱型住居の外壁を塗装する場合、状況により、素地の変形、塗膜のフクレ、ハガレなどが発生する場合があります。詳しくは施工前に最寄りの営業所にお問い合わせください。
- シーリング材の上に塗装する場合、シーリング材の種類、劣化度により密着不良を起こしたり、表面が汚れてくる事があります。状況によっては、シーリング材用プライマー「ロックノンタックプライマー」を塗装してください。
- ドアパッキンなど可塑性を含むものに接触すると軟化することがありますので塗装は避けてください。
- 完全硬化までに時間がかかりますので、カウンターやテーブル、椅子、棚、床等への塗装は避けてください。
- 木部の塗装については木の材質等によりハガレ、割れを生じることがありますので、事前に試し塗りなどを実施し、確認してください。
- 塗装作業中および塗膜を乾燥させる際には、十分に換気を行ってください。
- 汚れたウエスをまとめて置いたり、スプレーダストなどがたまってくると発熱し、自然発火の恐れがあります。使用済みのウエス、塗料かす、スプレーダスト等は、廃棄するまで水を張った容器に保管してください。
- その他、カタログに記載されていない素地(サイディングボード、軽量モルタル仕上げ面等)及び塗装方法、工程で施工する場合塗膜不良を起こす事がありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。
- 取扱上及び安全衛生上の注意についての詳細は、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

◆引火性の危険物ですから、取り扱いの際には製品容器の注意書および製品安全データシート(MSDS)をよく読み、注意事項を厳守してください。



ロックペイント株式会社

東京営業部 / 〒136-0076 / 東京都江東区南砂2丁目37番2号 ☎(03)3640-6000 FAX (03)3640-9000
大阪営業部 / 〒555-0033 / 大阪市西淀川区姫島3丁目1番47号 ☎(06)6473-1055 FAX (06)6473-1000
札幌営業所 / 〒003-0011 / 札幌市白石区中央一条4丁目3番48号 ☎(011)812-2761 FAX (011)812-9304
西関東営業所 / 〒229-1131 / 神奈川県相模原市西橋本1丁目15番16号 ☎(042)700-3111 FAX (042)700-3112
名古屋営業所 / 〒454-0059 / 名古屋市中川区福川町1丁目1番地 ☎(052)351-6500 FAX (052)361-7433
明石営業所 / 〒674-0094 / 兵庫県明石市二見町西二見駅前3丁目1番地 ☎(078)949-3101 FAX (078)949-3102
岡山営業所 / 〒701-1134 / 岡山市三和1000番34 ☎(086)294-1201 FAX (086)294-6966
福岡営業所 / 〒811-0119 / 福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜3丁目2番1号 ☎(092)962-0661 FAX (092)963-1241
工場：宇都宮・八潮・富士小山・犬山・伊賀上野・大阪・宝塚・山口・佐賀 サービスセンター：枚方・福岡

ロックペイントのインターネットホームページ <http://www.rockpaint.co.jp>

販売店：